

## 埼玉医科大学(後期) 物理

2023年 3月4日実施

### 【物理 (解答)】

1	1 ⑤	2 ⑦	3 ③	4 ⑨	5 ④
	6 ⑦	7 ④	8 ②		
2	9 ④	10 ⑦	11 ⑧	12 ⑧	13 ③
	14 ⑦	15 ③	16 ⑨		
3	17 ⑥	18 ④	19 ⑧	20 ④	21 ⑨
	22 ②	23 ⑦	24 ⑧	25 ①	

### 【物理 (講評)】

- 「鉛直ばね振り子」  
典型問題。この大問で得点を稼ぎたい。
- 「風が吹いているときのドップラー効果」  
誘導に乗りづらい。半分程度は正解したい。
- 「コイルを含む回路」  
難しい設問が多い。序盤の基本的な設問は取りたい。  
**20**については、キルヒホッフの第二法則より、 $t=0$ におけるグラフの傾きと、 $t=\infty$ における  $I(t)$  の値に注目すればグラフを選択できる。

【全体】 今年度の前期や昨年度の後期と比べて難化。試験時間内に終わられる分量ではないので、解ける問題を見極めて手際よく処理していきたい。昭和大学・日本大学と試験日が重なったことを考慮すると正規合格ラインは「55%」程度、一次通過ラインは40%台後半と思われる。

本解答速報の内容に関するお問合せは

